

感染管理組織における PIRK 理論に基づいたリンクスタッフの育成と活用に参加

された方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、参加者のアンケートを用い、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

研究課題名：

感染管理組織における PIRK 理論に基づいたリンクスタッフの育成と活用

研究責任者氏名・所属：

原 理加（帯広厚生病院 感染対策室）

研究の目的：

小林らの報告によると 600 床規模の施設における専従の ICN の必要人数は 2.5 人とされています。A 病院の専従 ICN は一人であり、感染管理活動が円滑に実施されるためには、部署で実践する人員の確保が必須となります。院内の感染管理活動が限られた人員のなかで効果的に実施されるために、人的資源管理(HRM)を意識し、高業績 HRM(PIRK 理論)を用いてリンクスタッフ育成と活用を考える事を目的としています。

研究の方法：

A 病院（帯広厚生病院）に所属するリンクスタッフ 94 名(30 部署)を対象に、人的資源管理(Human Resource Management:HRM)を意識して、高業績(PIRK)理論を用いて人材育成と活用を実践します。その結果を、自記式質問紙調査と 1 年間のリンクスタッフの活動をもとに評価します。

個人情報の取り扱い：

この研究について、研究計画や関係する資料など詳細情報をお知りになりたい場合は、他の研究協力者の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する研究協力者の個人情報に関しては、お名前、ご住所などを特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は、学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究協力者を特定できる個人情報は利用しません。

***上記の研究に情報を利用することをご了承いただけない場合は、以下にご連絡ください。**

○[連絡先・相談窓口]

北海道帯広市西 14 条南 10 丁目 1 番地 （電話：0155-65-0101）

帯広厚生病院 感染対策室 原 理加